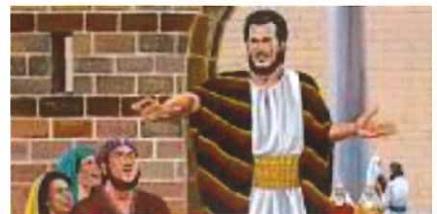


エレミヤ 29:4-23

2020. 10. 24-25

しゅ
主にある将来と希望
しょうらい きぼう
ほしゅうみん てがみ
-バビロン捕囚民への手紙-

しゅ したが こと さまた
<序>主に従う事を妨げるもの



I. 同化ではなく、祝福となれ

1. すべての捕囚の民に 4v

2. 家を建てて住み… 5-6v

3. その町の平安を求め 7v

II. 計画ではなく、主を求めよ

1. 七十年の満ちるころ 10v

2. 将来と希望を与える 11v

3. わたしを求めるなら 12-13v

わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている——主のことば——。それはわざわいではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。(エレミヤ 29:11)

分かち合いのための質問

1. バビロン捕囚の出来事が自分に起こったとすると、あなたはどのように考え、行動しますか。
2. その困難でなから気付かない事、改まらなかった事など、どんなことを想像しますか。
3. 祝福となるとはどんな事ですか。主を求める目的はどのような事ですか。あなたにとっては?